

水稻 トビイロウンカ情報

南丹市のほ場でトビイロウンカによる被害（坪枯れ）が発生しているとの情報が寄せられたため、9月27日に山城・南丹地域の定点及び多飛来時調査地区を中心に、**トビイロウンカによる被害（坪枯れ）の発生状況を調査**したところ、山城・南丹地域の一部で初期の坪枯れを中心に**発生**を認めました。なお、**発生は地域差・ほ場差が非常に大きい**状況です。

また、大阪管区気象台発表の近畿地方1か月予報（9月21日発表）によると、「気温は平年並または高く、降水量、日照時間は平年並」と予想されており、**発生に好適な条件が続く**と考えられます。

発生を確認した地域以外でも被害が生じる可能性がありますので、**ほ場をよく観察し、発生に十分注意**してください

防除上の注意事項

- ・中晩生品種には今後収穫までの期間が長いものもあるので、発生状況に注意してください。
- ・防除の目安は株当たり成幼虫が5匹以上です。
- ・**薬剤散布**を行う場合は、収穫期に近いので、**収穫前使用日数や使用回数に注意**してください。
- ・薬剤は株もとにかかるとように散布してください。
なお、防除の際には、周辺ほ場に農薬が飛散しないよう十分に注意してください。
- ・必要以上に早い落水は、坪枯れの発生を助長するので、適期落水に努めてください。
- ・収穫期が迫り、薬剤防除が出来ないほ場は、収穫適期の範囲内で早めに収穫してください。